

塗装仕様書

塗装略号：EP-G 塗装仕様：つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

素 材：コンクリート/ALCパネル

部 位：屋外/屋内

下地調整：RB種 種別：B種

規 格：JIS K 5660

アレスアクアグロス

工 程		規格番号	塗料その他	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)		
下地調整	1	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しぜい弱な部分を除去する。				
	2	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。				
	3	下地調整塗り	JIS A 6916	C-1	アレスカチオンフィラー 上水	100 10~40	16時間以上 7日以内
			建築用下地調整塗材	C-2	アレスカチオンフィラーH 上水	100 20~27.5	7日以上 14日以内
			JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ（耐水形）		既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。	
4	研磨紙ずり	研磨紙 P120~220		乾燥後、全面を平らに研磨する。			
1	下塗り	JIS K 5663	EPシーラー 透明 上水	100 50~100	0.07	2時間以上 7日以内	
2	中塗り	JIS K 5660	アレスアクアグロス 上水	100 3~20	0.10	2時間以上 7日以内	
3	上塗り	JIS K 5660	アレスアクアグロス 上水	100 3~20	0.10	—	

(注) 1. 素地ごしらえで下地調整塗りをする場合、不陸調整厚さが1mm以下ならC-1を、1~2mm程度ならC-2を用いる。

2. 合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。